

事業所名 もも太郎さん(大石田)

2 目標達成計画

作成日: 令和 3 年 1 月 16 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成 に 要する期間
1	34	その直後に水害が発生し避難所に避難した。訓練の重要性を実感し今後も定期的に訓練を実施する必要がある。又、地震想定訓練ができていない。	年に1回、水害、地震想定訓練を実施する。	・災害マニュアルをもとに避難方法を確認し、訓練を行う。 ・入居者様状況の変化にあわせたマニュアルの更新を行う。 ・実際に避難しての感想、気づきをまとめ、今後にいかす。	12ヶ月
2	34	新型コロナウイルス感染症予防の為、消防署立ち合いの避難訓練ができず、その時の記録が整備されていなかった。	状況に合わせて消防署と連絡をとり実施の判断を行う。	・訓練中止の時は、その旨の内容を記録し保管する。 ・職員、入居者様のみの内部訓練を行う。	12ヶ月
3	13	新型コロナウイルス感染症予防の為、外部の研修やグループ内の研修も中止となり研修を受けることができていない。	新型コロナウイルス感染症の発生状況を踏まえ、研修開催案内を確認し、受講をすすめていく。	・受講する職員が偏らないように、研修内容を確認し受講できるようにしていく。 ・職員一人ひとりの目標を把握し、それに合わせた研修が受講できるようにしていく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。